



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2013 - 2014 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
R.I. 会長 ロン D・バートン
地区ガバナー 吉 田 建 二
クラブテーマ 「参加し行動しよう」
クラブ会長 藤 掛 靖 元

本日の卓話

「日本が危ない！ — 能力の劣化とその処方箋」

株式会社 企業変革創造 代表 藤田 聡様

今後の卓話予定

10/16 「ロータリー物語」 長沼・海内両地区職業奉仕副委員長
10/23 「私のひとり言」 学校法人 立教学院理事長 糸魚川 順様
10/30 「更に進化する日米関係 — 新しい駐日大使をお迎えして」
オレゴン州駐日代表 目代 純様



2013年10月9日

第 1332 回例会

会長 藤掛 靖元
幹事 伊石 佳高



年間100%出席

永井 健一 君 18回

前回 (10/2 1331 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 1名 元三井銀行支店長 菊地哲郎 様
◆ビジター 1名 向島RC 大沼徳子 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	3名	3名	33名	6名	84.62%	1329回例会修正 欠席1名・出席率97.56%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告 < 藤掛会長 >

・地区職業奉仕委員会 公開講座について

9月25日に当ホテルにて地区職業奉仕委員会主催、公開講座が開催され出席いたしました。当クラブからは地区職業奉仕副委員長の長沼さん、委員の海内さん、職業奉仕委員長中村さん、天笠さんが出席いたしました。概要は下記の通りです。

演題：「日本に於ける商人の道と心」

江戸時代の商業道について
～石門心学と現代～

講師：三井文庫常務理事 由井常彦氏
(東京ロータリークラブ会員)

三井文庫常務理事、由井常彦氏が現代的な観点に立って、日本の商業道徳、商業倫理の基礎である石田梅岩が説いた「石門心学」の概要と骨子を解り易く解説をしていただきました。ポイントとしては

- (1)社員(奉公人)は家族と同じです。信頼し大切にしなければなりません。
- (2)営利活動(利潤を上げる事)は悪い事ではありません。

(3)常にお客様、取引先に対して「奉仕と感謝」の心を持つ事です。それによりモラルが向上いたします。

(4)これは正にロータリー精神そのものです。この石門心学については由井氏の著書「清兼の経営」(日本経済新聞社)に解り易く解説されていますが現在絶版との事。再版されま

したら是非お求めいただきご一読いただきたいとのことでした。

ネットで「石田梅岩」と検索いたしますと多くの解説が出てまいります。是非、この機会にご自身の職業奉仕観と照らし合わせて勉強されると良いかなと思います。

幹事報告<伊石幹事>

- ・板橋セントラルRCより例会変更のお知らせが来ております。詳しくはクラブ事務所にてご確認下さい。

- ・本日、例会終了後、第4回理事役員会をクラブ事務所にて行います。理事役員の皆様はご出席の程、お願い致します。

2013年~2014年度 第4回理事・役員会報告

<審議事項>

1. 9月度会計報告……………承認
2. 新入会員の件……………
2名の候補者、入会審査開始
3. 復興市の予算について……………承認

<報告事項>

1. IMについて ……………
グループリーダー：尾泉会員、渡辺会員、
書記：原田会員、加藤会員
2. 炉辺について (11月20日に炉辺報告をいたします。) …………… RC情報委員会一任

ニコニコボックス

<藤掛、伊石>

- ・菊地哲郎様、本日の卓話よろしくお願致します。

<山尾、天笠、藤田、植木、宮村、関原、上原、岩戸、小池>

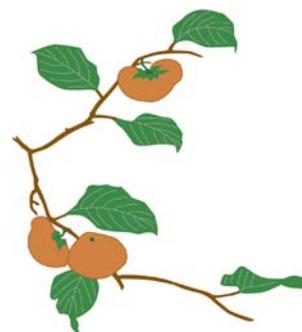
- ・本日の卓話「いつやるか？ 今ではないでしょう？」元三井銀行支店長 菊地哲郎様宜しくお願いたします。

<松本、柘、原田>

- ・楽天、創立以来初めてのリーグ優勝、おめでとうございます。

<尾泉、古谷、永井、小林(博)>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。



「いつやるか？ 今ではないでしょう？」



元三井銀行支店長

菊 地 哲 郎 様

昨日政府は消費税率を2014年4月に8%に上げると正式に発表しています。税金は強制的に出費させられ、そしてその対価、見返りがすぐには見えません。これを税金の、強制性、無償性といいます。

選挙で選ばれた政治家は国会において民意を忠実に代行して、その還元を決め、官僚は公僕として忠実に実行に移さなければなりません。これは財政民主主義といいますが、日本の実態はどうでしょう。

例えば、復興予算が平気で他に流用される税ではありませんが、消えた年金の実態など民意の届かぬところで、民意とかけ離れた使われ方をする。これは民主主義が機能していないということです。

スウェーデンなど西欧諸国の消費税（付加価値税）は20%以上、でも納税者は抵抗なく納税しているのは、安心して、その還元を任される、政府を持っているからです。その仕組みは中央政府、地方政府、と社会保障基金政府と言う三つの政府があることです。

社会保障基金政府の代表は選挙によって選ばれている独立した機関になっていて、国民はどの政府にどの税金をどれだけ払う必要があるか明確になり自分達の、福祉、公共に還元される税負担に抵抗がないのです。

これらの国々でも相当の試練を経て、今日のシステムを構築して来ています。

神野東大名誉教授も納税者のニーズを満たすことよりも財政収支の改善に力点が置かれ、受益と負担という重要問題を置き去りにされている。税の運用についての、財政民主主義を確立することが、租税国家（封建国家でない）の必要条件なのです。

また、慶応大学の井出教授は「西欧諸国では負担・分配の公平性を追求し納税者の共感を得るためあらゆる努力を重ねられている点はいくら強調しても強調し過ぎることはなく、財政が破綻すると訴えることだけで増税にこぎつける論法は通用しない」と厳しく指摘しています。

財政民主主義の先進国に学び機関設定が、恒久税率引き上げの前提であるべきなのです。

読書感想シリーズ2

「風に立つライオン」 さだまさし 幻冬舎 2013年7月17日初版

原田 毅

「アフリカでの僻地医療、巡回医療に青春を懸ける青年医師が、母国日本に残してきたかつての恋人にあてた手紙」という設定で書かれた曲が「風に立つライオン」であった。20才の時にこの医師に出会ったさだが、この曲を書き上げた時は35歳に為っていた。この歌に感動した多くの若者、医師達がこの歌を口ずさみながら、僻地医療に携わって行った。その後、さだの映画に何度も出演した大沢たかおのたつての頼みでこの詩を元に小説を著す事になり、今回の3.11の大震災を絡めての物語へと結晶した。一部に創作はあるものの、涙と感動の実話である。ちなみに、2015年の映画化が決定したそうだ。

風邪に立つライオン

作詞・作曲 さだまさし

突然の手紙には驚いたけど嬉しかった
何より君が僕を怨んでいなかったということが
これから此処で過ごす僕の毎日の大切な
よりどころになります ありがとう ありがとう
ナイロビで迎える三度目の四月が来て今更
千鳥ヶ淵で昔君と見た夜桜が恋しくて
故郷（ふるさと）ではなく東京の桜が恋しいということが
自分でもおかしい位です おかしい位です
三年の間あちらこちらを廻り
その感動を君と分けたいと思ったことが沢山ありました
ビクトリア湖の朝焼け 100万羽のフラミンゴが
一斉に翔び発つ時 暗くなる空や
キリマンジャロの白い雪 草原の象のシルエット
何より僕の患者たちの 瞳の美しさ
この偉大な自然の中で病と向かい合えば
神様について ヒトについて 考えるものですね
やはり僕たちの国は残念だけれど何か
大切な処で道を間違えたようですね

去年のクリスマスは国境近くの村で過ごしました
こんな処にもサンタクロースはやって来ます
去年は僕でした
闇の中ではじける彼等の祈りと激しいリズム
南十字星 満天の星 そして天の川
診療所に集まる人々は病気だけれど
少なくとも心は僕より健康なのですよ
僕はやはり来てよかったと思っています
辛くないと言えれば嘘になるけど しあわせです
あなたや日本を捨てた訳ではなく
僕は「現在（いま）」を生きることに思い上がりたくな
いのです
空を切り裂いて落下する滝のように
僕はよどみない生命（いのち）を生きたい
キリマンジャロの白い雪 それを支える紺碧の空
僕は風に向かって立つライオンでありたい
くれぐれも皆さんによろしく伝えて下さい
最後になりましたが あなたの幸福を
心から遠くから いつも祈っています
おめでとう さよなら